



認知症になっても
自分らしく 安心して暮らせる町を目指して
認知症ケアパス

認知症ケアパスとは
認知症が疑われる症状が発生した時から
その進行や状態に応じて
ご本人やご家族が
いつ・どこで・どのような支援を受けられるのか
医療や介護サービス等の流れを示したものです



愛別町

令和5年9月

はじめに

認知症は、誰もがなる可能性のある病気です。ご自身やご家族が認知症になったとき、いつまでも自分らしく安心して暮らしていけるような地域であるために、認知症について正しく理解することが大切です。この冊子では、基礎知識や制度、地域のサービス等を紹介しています。認知症の進行とともに変化する状態に応じて適切なサポートが得られるように、この冊子をご活用ください

もくじ

1. 認知症ってどんな病気？	P 1
2. 認知症の症状	P 1
3. 認知症の種類	P 2
4. 若年性認知症	P 3
5. 最近こんなことが気になりませんか？	P 4
6. もしかしてと思ったらどこに相談？どこに受診？	P 5
7. 認知症の進行に沿った本人の思いと家族の対応ポイント	P 12
8. 認知症の進行に合わせたサービス一覧表	P 13
9. 介護保険認定の申請から利用まで	P 14
10. 一般高齢者の福祉サービスを利用したい	P 15
11. 働く場がほしい	P 16
12. 介護予防に取り組みたい	P 17
13. 健康管理・重症化予防に取り組みたい	P 18
14. 交流や生きがいづくりがしたい	P 19
15. 介護保険サービスを利用したい	P 20
16. 運転が心配・移動手段に困ったとき	P 21
17. 介護者支援	P 22
18. 財産管理や契約が心配	P 23
19. 認知症の人を見守る	P 25
20. 在宅生活が難しくなったとき	P 26
21. わたしのこと	P 28
22. 受診のためのオレンジシート	P 30

